

授業科目	子ども家庭支援論				単位	2		
履修	選択	関連資格	保育士		ナンバリング	WE21612J		
開講年次	4	開講時期	前期	該当DP	DP1-1 DP1-2 DP2-1 DP2-2 DP3-1 DP3-2 DP4-2			
担当教員	文屋 典子							
授業概要	現代の子育て家庭の状況と家庭を取り巻く社会的状況とをとりあげ、子育て家庭に対する支援の考え方、方法、課題について解説する。虐待や障害、生活困窮、社会的排除などの事例や複合的困難を抱える家庭への支援等、事例検討を通して保育士の行う家庭支援について実践的に考察し、子ども家庭支援の方法、多機関での連携協働、多様な社会資源の活用等について理解を深める。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 子育て家庭に対する支援の意義・目的を説明できる。 2. 保育の専門性を活かした子ども家庭支援の意義と基本について説明できる。 3. 子育て家庭に対する支援の体制について説明できる。 4. 子育て家庭のニーズに応じた多様な支援の展開と子ども家庭支援の現状・課題について考察し、意見を述べるができる。 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	0	80	0	0	20	100	
知識・理解 (DP1-1)			10				10	
知識・理解 (DP1-2)			20				20	
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)			20				20	
思考・判断 (DP2-2)			10				10	
関心・意欲 (DP3-1)			15			5	20	
関心・意欲 (DP3-2)			5			5	10	
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)						10	10	
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
現代の社会的状況と子育て家庭の状況について理解し、子育て家庭のニーズに応じた支援の展開について、多機関連携や社会資源の活用等を含めた多角的かつ多様な支援の可能性を提案することができる。同時に、子育て支援の現状・課題について自分なりの意見を述べるができる。				子育て家庭に対する支援の意義・目的を説明できる。 保育の専門性を活かした子ども家庭支援の意義と基本について説明できる。 子育て家庭に対する支援の体制について説明できる。 子育て家庭のニーズに応じた支援の展開と子ども家庭支援の現状・課題について考察し、意見を述べるができる。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法	学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)	

1	テーマ:子ども家庭支援とは何か 子ども家庭支援の意義と目的、求められる背景について解説する	講義	授業内容についての復習	60
2	テーマ:子ども家庭支援の目標と機能 子ども家庭支援の原則、目標と機能について解説する	講義	授業内容についての復習	60
3	テーマ:保育士による子ども家庭支援の意義と基本 子ども家庭支援における保育士の役割と保育士に求められる基本的態度について解説する	講義	授業内容についての復習	60
4	テーマ:保育の特性と保育士の専門性を生かした子ども家庭支援 保育を通じて子どもの成長を支えること、保育の専門性を活かした子ども家庭支援について解説する	講義	授業内容についての復習	60
5	テーマ:保護者との相互理解と信頼関係の形成 保護者との相互理解、子どもの育ちの喜びを共有すること、信頼関係形成のために求められる基本的態度について解説する	講義	授業内容についての復習	60
6	テーマ:家庭の状況に応じた支援 家庭の子育てをめぐる個別の状況を把握し、その状況に応じた支援を進めていく方法について解説する。	講義	授業内容についての復習	60
7	テーマ:地域の資源の活用と関係機関等との連携・協力 子ども家庭支援における地域の資源の活用と関係機関等との連携について解説する。	講義	授業内容についての復習	60
8	テーマ:子育て家庭の福祉を図るための社会資源 子ども家庭支援を推進する社会資源やネットワーク、ネットワーキングの実際について解説する。	講義	授業内容についての復習	60
9	テーマ:子育て支援施策の推進 次世代育成支援対策や子ども・子育て支援新制度等の推進と、これらの施策が内包する課題について解説する。	講義	授業内容についての復習	60
10	テーマ:子ども家庭支援の対象と関係機関との連携 子ども家庭支援の対象と関係機関との連携について解説する。	講義	授業内容についての復習	60
11	テーマ:保育所等利用児童とその家庭への支援 保育所を利用する子どもと家庭への支援の視点、展開場面と方法、関係機関との連携について解説する	講義	授業内容についての復習	60
12	テーマ:地域の子育て家庭への支援 地域の子育て家庭への支援事業、支援の視点、関係機関との連携、子育て家庭への支援技能としてのソーシャルワークの視点について解説する。	講義	授業内容についての復習	60
13	テーマ:要保護児童とその家庭への支援 要保護児童とその家庭への支援、支援における通所型施設の活用、関係機関との連携について解説する。	講義	授業内容についての復習	60
14	テーマ:社会的養護と子ども家庭支援 社会的養護における子どもとその家庭への支援、関係機関との連携について解説する。	講義	授業内容についての復習	60
15	テーマ:子ども家庭支援に関する現状と課題 子育て家庭を取り巻く現状と課題、子育て支援施策と実施体制における課題と方向性について解説する。	講義	授業内容についての復習	60
16				
17				

18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	子ども家庭福祉に関する施策制度とサービス、保育士の専門性、ソーシャルワークの理論についてこれまで学んできたことを整理し、理解しておきましょう			
テキスト	MINERVA はじめて学ぶ子どもの福祉4 「子ども家庭支援」 倉石哲也・大竹智 編著 ミネルヴァ書房			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	令和3年版「厚生労働白書 ー新型コロナウイルス感染症と社会保障ー」厚生労働省 (インターネット上の厚生労働省ホームページから見るができます) 令和3年版「少子化社会対策白書」内閣府 (インターネット上の内閣府ホームページから見るができます)			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	制度やサービスの現状について理解することはもちろん、新聞などにも目を通し、子どもと家庭を取り巻く社会状況において「今、何が起きているか」に常に関心を向けていくことが大切です。また、白書などを通してデータを把握し、データに基づいた考察を行う習慣を身につけましょう。			
達成度評価に関するコメント	前期末レポート(レポート)と授業への積極的な参加(その他)により、総合的に評価します。 「授業への積極的な参加」とは、授業中の教員からの問いに対する回答や学生からの質問、復習の状況など学生の主体的能動的行動で確認します。授業中に不必要な発言を行わないことも大切です。			

